

# 楓の沢 山行記録

実施日 2024(令和6年)3月23日(土)

参加者 U美、U田、O田、S田、N沼(CL)

行程 6:30 岡志別公園→8:00 駐車場→8:10 紋別橋→12:00 Co620 引返→14:40 紋別橋→帰路

## 概要

予定していた南白老岳が雪不足のため、楓沢の沢に変更しました。沢の状況がつかめなかったので、アイゼン、ピッケル装備と計画しましたが、過去、昆布岳で装備計画の不備を経験しているO田氏、ちゃんとスノーシュー

を持参し、快適に歩いていました。アイゼンのみの歩行は、雪に埋まったり、だんごが出来たり、大変でした。

## ルート

Co540付近に『左へ』の看板あり。今回ここを右に進んだか、沢の詰まり箇所雪崩などの危険があります。看板を左に進み、尾根を進むのがこの時期は正解と思います。

紋別橋からのトレースは、途中からは無くなり、その先に登って行ったのは我々のみ

でした。しかし、帰りの道では、最初の迂回箇所までたくさんの足跡が確認できました。この時期、楓の沢に来る人はいるが、奥に行くモノ好きはいないということです。

## 尊女

ぬかるむ雪を女性陣がトップでゆく。後に続く男性陣はメカタのためか(不要)装備のためかはわからぬが、よくぬかるんでいました。

## 眼

この青空の時に楓の沢なんて何なの。眺望は効かないし、ましてや樽前山にも行けないし、ピッケル、ヘルメットってなんてなんなの。挙句の果てに、途中で引き返しなんて『ナンナノ』とまなざしが訴えていました。

## 成果

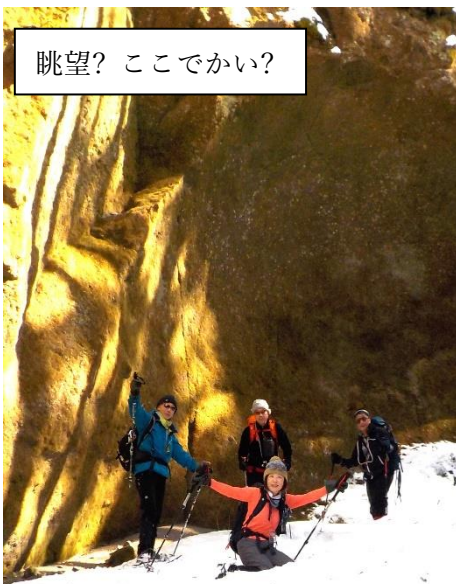
本日は、22,100歩と10.5kmそしてストレスの蓄積でした。



鐵女



風不死の一部を後景に



眺望？ここかい？